

花に関する絵本



ルピナスさん 小さなおばあさんのお話

バーバラ・クーニー／さく
かけがわやすこ／やく
ほるぶ出版

「世の中をもっと美しくする」という約束を胸に、村じゅうに初夏のルピナスの種をまき続けた女性の一生を描く、心温まる名作です。



ちいさいタネ

エリック＝カール／さく
ゆあさふみえ／やく
偕成社

秋風に舞う小さな種。厳しい冬を越え、春に芽吹き、夏に大きな花を咲かせます。力強く命をつなぐ植物の姿と、季節の移り変わりを描く一冊。



ふってきました

もとしいづみ／文
石井聖岳／絵
講談社

お母さんへのお花を摘んでいると、空から大きなワニが降ってきた!? 次々現れる動物たちと楽しくお花を摘む、驚きと笑顔があふれる物語です。



図書館は本と人とのかけはしです。

図書館だより

2026年3月135号

あだちの四季の花

春の桜、夏のしょうぶ、秋のコスモス、冬の梅。

足立区には季節の移ろいを色鮮やかに知らせてくれる花の名所がたくさんあります。

今号のテーマは「あだちの四季の花」。区内の美しい花の名所を紹介するとともに、その季節や花にぴったりな本をご紹介します。

私の読書通帳から No.23



人よ、花よ、
今村翔吾／著
朝日新聞出版

テーマが「花」と聞いて、真っ先に頭に浮かんだのが「桜」。そしてこの作品でした。楠木正成の長男、正行が主人公の本作は、彼の生涯を描いた宝塚歌劇団の「桜嵐記」にはまったこともあって、繰り返し読み返しました。けれども正直、お父さんに比べるとこの正行、今ひとつ詰めが甘いような気がしてならないんです。最終局面で南朝の公家集団筆頭の北畠親房（顕家の父）に裏をかかれる。執念の違いを感じました。でも、そのおおらかさが「大将」の魅力と

もいえるのかも。

本作ラストの「四條畷の戦い」で正行が命を落とした後、三男の正儀は北朝側について、南北朝の合一に力を尽くす、ある意味お兄さんより困難な人生を送ることになったんです。興味のある方は「楠木正成・正行・正儀 南北朝三代の戦い」をどうぞ。



文／足立区長
近藤やよい

| 図書館名 | 所在地 | 電話番号 | 図書館名 | 所在地 | 電話番号 |
|------|------------|--------------|------|-------------|--------------|
| 中央 | 千住 5-13-5 | 03-5813-3740 | 新田 | 新田 2-2-2 | 03-3912-1767 |
| 伊興 | 伊興 2-4-22 | 03-3857-8501 | 竹の塚 | 竹の塚 2-25-17 | 03-3859-9966 |
| 梅田 | 梅田 7-13-1 | 03-3840-4646 | 東和 | 東和 3-12-9 | 03-3628-6203 |
| 興本 | 興野 1-18-38 | 03-5650-4991 | 舎人 | 舎人 1-3-26 | 03-3857-0771 |
| 江南 | 小台 2-4-18 | 03-3913-0460 | 花畑 | 花畑 4-16-8 | 03-3850-2601 |
| 江北 | 江北 3-39-4 | 03-3890-4488 | 保塚 | 保塚町 7-16 | 03-3858-1553 |
| 佐野 | 佐野 2-43-5 | 03-3628-3275 | やよい | 中央本町 3-15-1 | 03-3852-1433 |
| 鹿浜 | 鹿浜 6-8-1 | 03-5809-4006 | | | |

舎人公園の桜

足立区立中央図書館

足立区千住 5-13-5 TEL : 03-5813-3740

<https://www.city.adachi.tokyo.jp/bunka/library/>



春

春の花

桜、ネモフィラ、チューリップなど



桜のような僕の恋人
宇山佳佑／著 集英社文庫

カメラマンを目指す晴人と美容師の美咲。二人の桜のように儂くも美しい純愛を描いたベストセラー恋愛小説です。2022年、Netflixで映画化もされました。



桜ほうさら
宮部みゆき／著 PHP研究所

父の無実を証明するため、江戸で奮闘する古橋笙之介。タイトルは「桜」と「いろいろあって大変だ」という意味の「ささらほうさら」を組み合わせた造語。過酷な運命に立ち向かいながら、事件の真相に迫っていく。

名所



桜

都立舎人公園
足立区舎人公園
一丁目1



イベント

舎人公園 千本桜まつり
令和8年3月28日(土)・29日(日)
午前10時から午後4時まで
※当日は、会場周辺の駐車場が渋滞して大変混み合いますので、公共交通機関をご利用ください。



ネモフィラ



緑の窓口
樹木トラブル解決します
下村敦史／著 講談社

コミュニケーションが苦手な樹木医の紅葉と、新設された「緑の窓口」へ異動した天野と若浪。樹木の生態に絡めた謎解きが面白いミステリー。

名所



ハナショウブ

しょうぶ沼公園
足立区谷中
二丁目4番1号



むげんばな
夢幻花
東野圭吾／著 PHP研究所

祖父を亡くした梨乃と、事件に関わる大学生の蒼太。江戸時代に咲いたとされる幻の「黄色いアサガオ」を巡り、禁断の花の謎に迫る傑作ミステリー。

夏の花

ハナショウブ、アサガオ ひまわり、ハスなど

夏



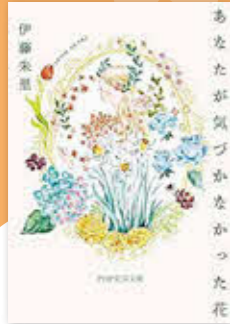
いちよう
一朝の夢
梶よう子／著 文春文庫

激動の幕末の世。朝顔栽培が生きがいの中根興三郎は、朝顔を通じた人との出会いや、同僚の事件をきっかけに、尊王攘夷をめぐる動乱に関わっていくことに。第15回松本清張賞受賞作。



わたしの美しい庭
畠良ゆう／著 ポプラ社

屋上の美しい庭に「縁切り神社」があるマンション。生きづらさを抱えた人々が心を通わせ、前を向いて歩き出す優しい物語です。



あなたが気づかなかった花
伊藤朱里／著 PHP研究所

月ごとに花の名前と花言葉が添えられた、24か月・全24話の連作短編集。職場の人間関係や日々の生活に悩む女性たちが、花と触れ合い、自分らしさを見つけていく。



花屋さんが言うことには
山本幸久／著 ポプラ社

仕事に疲れ退職願を出した紀久子は、思いがけない縁から花屋で働くこととなります。店を訪れる人々との交流や花の温かさに触れ、一度は諦めたデザイナーの夢へ、再び歩み出す姿を爽やかに描いています。



ギフト
原田マハ／著 ポプラ社

21話収録の短編集。秋の「コスモス畑を横切って」から始まる連作は、かつて同じ人を好きになった親友の結婚式へ向かう、心の機微を描いた心温まる物語です。

名所



コスモス(秋)

大谷田公園
足立区大谷田
四丁目4番1号



梅(冬)

都市農業公園
足立区鹿浜
二丁目44番1号



花のある暮らしを楽しもう

散歩道で出会う花の名前を調べたり、自分好みの庭を作ったり。花のある暮らしを豊かに彩る本を集めました。



につぼん桜めぐり
深澤武／写真・文 青菁社

日本全国に息づく、美しい桜の姿を収めた写真集。ページをめくれば、まるで旅に出た気分。春の訪れを満喫できます。



小さな庭のスタイルブック
シンプル・シック・心地いい
the Farm UNIVERSAL CHIBA / 監修
家の光協会

「緑に囲まれた暮らし」を叶えるヒントが満載。ベランダや玄関先でも楽しめる、シンプルで洗練された庭づくりのコツを、美しい写真とともに紹介します。



色と形で見わけ散歩を楽しむ花図鑑

大地佳子／著 小池安比古／監修
亀田龍吉／写真 ナツメ社

花の名前を知ることで、いつもの景色がより鮮やかに。公園や川沿いのお散歩がもっと楽しくなる一冊。持ち歩きにも便利な実用図鑑です。



花のことば 12ヶ月

川崎景介／監修 山と溪谷社／編
山と溪谷社

花や植物の花言葉やその歴史を、オールカラーで紹介。背景にある物語を知ることで、贈り物や日々の暮らしの花の楽しみ方がより深まります。

秋冬